



【愛知】ユニック車
による重量物運搬を得
意とする伊藤ハウス
(伊藤和年社長、田原
市)は、東三河地区の
運送事業者として初め
て、市街化調整区域に
トレーラハウスの設置
許可があり、荷役事業
部事務所を移転した。
建築基準法、道路運
送車両法、自治体の絡
みなどもあり、申請か
ら約1年間の時間を費
やしたという。「関係
各所や法律などわから

伊藤ハウス

トレーラハウスを設置

東三河地区で初の許可

ないこともあったが、
日本トレーラーハウ
ス協会の協力を得て
やっと年末に移転す
ることができた」と伊藤
佳恵部長は笑顔で話
す。さらに、「今まで
は駐車場と事務所が離
れていたため、防犯を
含めた業務の効率化に
もつながったと考えて
いる。土地を有効利用
でき、トレーラハウス
の導入は意味のあるこ
とだった」と振り返っ
た。
(伊藤行理)

物流 weekly に掲載
2014年2月3日号